（重要な会計方針の変更）
該当事項なし。
（貸借対照表に関する注記）
1．担保に供している資産
担保に供している資産並びに担保付債務は以下のとおりである。

担保資産	
土地	5,712,000千円
建物	11,243,191千円
担保付債務	
長期借入金	7,511,250千円
一年以内返済予定長期借入金	1,383,620千円

2．保証債務

独立行政法人国立大学財務・経営センター	7,076,059千円

3．運営費交付金から充当されるべき退職給付見積額　8,947,668千円
4．運営費交付金から充当されるべき賞与見積額　840,320千円
5．ＰＦＩに類似する取引のサービス部分の対価の支払予定額
⑴　貸借対照表日後一年以内のＰＦＩに類似する期間に係る支払予定額は10,400千円である。
⑵　貸借対照表日後一年を超えるＰＦＩに類似する期間に係る支払予定額は167,301千円である。
なお、サービス部分の支払額は、物価変動に伴い改定されることがある。
6．利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
⑴　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額の累計	27,856,251千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計	22,491,160千円
利益剰余金に与える影響額（差引き）	5,365,090千円

⑵　附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計	1,293,798千円

⑶　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　2,417,920千円
⑷　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　364,671千円
計　9,441,480千円

（損益計算書に関する注記）
1．当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
⑴　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元本償還額	2,447,466千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	1,179,848千円
当期総利益に与える影響額（差引き）	1,267,618千円

⑵　附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額	329千円

計　1,267,948千円

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）
1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	10,124,950千円
資金期末残高	10,124,950千円

2．重要な非資金取引

⑴　無償譲与による資産の取得	
建物	67,107千円
構築物	14,400千円
工具器具備品	174,146千円
計	255,654千円
⑵　ファイナンス・リースによる資産の取得	644,147千円

（重要な債務負担行為）
該当事項なし。
（金融商品関係）
1．金融商品の状況に関する事項
当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センターからの借入れに限定している。
資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、公債のみを保有しており株式等は保有しておりません。また、未収附属病院収入は、債権管理事務取扱規程に沿ってリスク管理を行っている。
国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施している。
2．金融商品の時価等に関する事項
期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。
（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　投資有価証券			
満期保有目的の債券	2,100,265	2,104,603	4,337
⑵　現金及び預金	10,124,950	10,124,950	—
⑶　未収附属病院収入（＊２）	4,581,108	4,581,108	—
⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金（＊３）	(7,076,059)	(7,350,400)	(274,341)
⑸　長期借入金（＊４）	(8,894,870)	(9,181,968)	(287,098)
⑹　長期未払金（＊５）	(1,402,702)	(1,325,336)	(△77,366)
⑺　未払金（＊５）	(4,272,707)	(4,272,707)	—

（＊１）　負債計上されているものについては、（　）で示している。
（＊２）　徴収不能引当金を控除している。
（＊３）　一年以内返済予定国立大学財務・経営センター債務負担金を含めて表示している。
（＊４）　一年以内返済予定長期借入金を含めて表示している。
（＊５）　一年以内支払予定のリース債務（未払金）及び一年以内支払予定のＰＦＩ類似債務（未払金）については、長期未払金に含めて表示している。

第三種郵便物認可　明治二十五年三月三十一日